

一般質問(12月2日)

「住み続けたい、帰りたい、行ってみたい」まち

1 住み続けたいまち倉吉 についてです。

- 周辺の町、例えば湯梨浜町と比較して保育料は高いですか、安いですか？
高い場合、低い方にあわせるとどのくらいの財政負担を伴いますか？
- 保育士の数について、鳥取県児童福祉施設に関する条例で定めてあるとのことですが、具体的にはどのようになっていますか。また、倉吉市の公立の保育所の実態と課題だと考えておられることがあれば教えてください。
- 保育料が高いという理由で、実際に周辺他町に転居されている方がいます。周辺町並みの保育料について検討する必要があると思います。如何ですか。
- 再編によって、職員の適正配置が少しでも解決できるのであれば、再編を進めて行くべきだと考えます。いかがですか。

教育環境の整備、ハード面と学校再編。ハード面について、3点お聞きします。

- ① 普通教室のエアコンの導入計画について、議会答弁では「エアコンについては順次実施」とのことでしたが、どのように考えられておられますか。
- ② オープンスペースを有する学校で、教室と廊下の間仕切りがないのは河北小学校だけとなります。間仕切りについて設置予定はどうなっていますか？
- ③ 学校再編の説明会の折、久米中学校に行きました。来客用トイレが古い和式のものしかなく驚きました。教室棟のトイレとあわせて管理棟のトイレ、特に来客用のトイレは大切だと思います。トイレの洋式化計画はどうなっていますか。
- 学校再編についてです。説明会に参加しての感想なのですが、結局、個別な案件についての方針はおおよそ固まった上で、確認のための会、教育振興基本計画に学校再編を入れ込む準備のための会という捉えでよいですね。
- 河北小学校の間仕切りについては、早急な取組が必要ではないですか。河北小学校は、本当に落ち着いた環境になっていますか？子供達にとってよい環境ですか？仕切りがないのは市内の学校で河北小学校だけです。教育環境の平等という点からもこれは問題ではないですか。

2 帰りたいまち倉吉 についてです。

有害鳥獣についてです。3点お聞きします。

- ① イノシシをはじめとした有害鳥獣捕獲数の実態はどうなっていますか？
- ② 3月議会で有害鳥獣の質問をし、「中部イノシシプロジェクト」の話が出てきました。最近、新聞に「イノシシ産業化会議」と「鳥獣被害課題など意見交換」という記事があり、イノシシプロジェクトとの関係を考えながら読みました。「中部イノシシプロジェクト」の進捗状況はどうなっていますか。
- ③ 総合戦略の中に、具体的な事業として「捕獲員確保による有害鳥獣 総合対策事業とジビエ活用支援事業」とあります。これは「中部イノシシプロジェクト」と関係があるのでしょうか。また、ビジネスチャンスだと思うのですが、事業を進めるにあたってどんな課題・困難点があると考えておられますか。

次に、放棄竹林について、3点お聞きします。

- ①倉吉市における「放棄竹林」の実態はどうなっていますか？
- ②これまで「竹」の活用について「竹炭」「竹パウダー」等が議会でも取り上げられました。現状はどうなっていますか？
- ③総合戦略の中に、具体的な事業として「ギンザケ養殖、薬用作物、竹活用など中山間地産業の活性化事業」とありますが、「竹活用についてはどのようなことなのか説明をお願いします。

●竹の活用といってもなかなか難しいようですが、たくさんのメリット・可能性があると感じています。竹林に関しても、県や関係者・機関と協力して地域振興の目玉にできると思いますが如何でしょうか。

3 行ってみたいまち倉吉 についてです。

「水と緑と彫刻のまち」に関連して、2点お聞きします。

- ①倉吉市には、市の保有している彫刻や市保有以外にも、魅力的な彫刻があると思いますが、どこにどのようなものがありますか。
- ②これらの彫刻を市民や全国に「水と緑と彫刻のまち」としてアピールすることが大切ではないでしょうか。特に「緑の彫刻プロムナード」については、倉吉の宝、観光ルートの一環としてきちんと整備していくことが大切だと考えますが、如何でしょうか。

観光の広域化とインバウンド対応に関連して、2点お聞きします。

- ①「とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会」を核とする鳥取県中部圏域版 DMO 整備実践事業について、これからどうしていくのか説明をお願いします。
- ②総合戦略の中に、具体的な事業として、「とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会の DMO による広域観光施策推進事業」とありますが、この事業における倉吉市の関わり・連携はどうなっていますか。

「とっとり梨の花温泉郷」と倉吉市及び倉吉観光マイルス協会との連携、役割分担などについて3点お聞きします。

- ① JR 倉吉駅での観光客への案内はどうなっていますか。「とっとり梨の花」事務所は、土日休みで案内所は倉吉観光マイルス協会が対応している状況です。事務所の場所も含めて「梨の花温泉郷」の機能をもっと充実していくべきだと考えますが、如何でしょうか。
- ②インバウンド対応に於いても多くの外国人観光客が中部を訪れています。この DMO の取組を広域観光の新たなきっかけにして欲しいと考えますが、どうでしょうか。
- ③この事業に関わっては、単独市町の対応では、今後は予算や人材も膨らんでくることが予想されます。中部全体での連携、分担、事業の精査をすることを願いたいと思いますが、如何でしょうか。

4 暮らしよし倉吉の維持・発展

「事業のより効果的なあり方」についてです。2点お聞きします。

- ①事業の見直しのために倉吉市で取り組んでいるのはどのようなことですか？
- ②課や部局をまたぐ事業、あるいは周辺他市町や関係機関との連携や分担による事業の展開と精査が必要ではないでしょうか。大所高所から事業を見直しをすることでムリ・ムダ・ムラをカット、スクラップできるものもあるのではないのでしょうか。

議案質疑(12月7日)

<議案第79号>

① 平成27年度一般会計補正予算、歳出、2款3項1目戸籍住民基本台帳費、2款4項3目鳥取県知事選挙費、3款1項2目国民年金費、職員手当についてです。3点お聞きします。

(1) 職員手当のうち、「時間外および休日勤務手当」がそれぞれ、240万円、53万7千円、60万3千円、合計354万円となっています。それぞれ増額補正の理由をお尋ねします。

(2) 今回の補正で、本年度の「時間外および休日勤務手当」は9千703万円となり、1億円にもとどきそうな金額となっています。本年度の「時間外および休日勤務手当」の中で、主な内容となるものを教えてください。

(3) 「時間外および休日勤務手当」のここ何年かの状況、増えているのか減っているのかについても教えてください。

② 2年前の12月議会でも、この問題を取り上げています。その時は、超過勤務にあたってのルールや業務の進捗状況や職員の健康管理のための対策等が上がっていました。また、「ワーキンググループ」を中心とした庁風改革があったと聞いています。しかし、残念ながら実際には増えています。そこでお聞きしますが、原因と対策について考えておられることがあればお願いします。

次に、歳入、14款2項1目、総務費補助金、地方住民生活等緊急支援交付金のうち、タイプⅡ：地方版総合戦略策定を条件とする事業に対しての上乗せ交付金事業、「予約型乗り合いタクシー運行事業」700万円についてお聞きします。

(1) デマンド型乗り合いタクシーは10月から運行とのことですが、現在の状況はどうなっていますか。また、新聞記事によると「PR不足も」ということでしたが、どのようなPRをされたのですか。

(2) 順調なスタートと入っていないようですが、原因として考えておられること、また、今後の対応策をお持ちでしたらお聞かせ下さい。国の交付金も出ている注目の事業です。折角の機会ですので、あわせて、この事業の概要やセールスポイントをお聞かせ下さい。